

年 組 名前:

西湖マンホールカード配布 富士河口湖町



新たに配布が始まったマンホールカード

観光客呼び込みへ

富士河口湖町は、同町西湖の「西湖ネイチャーセンター」で、同地区に設置されているマンホールふたの図柄をデザインした「マンホールカード」の配布を始めた。カードを収集する観光客を西湖に呼び込み、町内の周遊を促す狙いがある。

マンホールのふたには富士山と西湖の水面のほか、2010年に西湖で生息が確認されたクニマスなどが描かれている。カードの表面にはマンホールの図柄、裏面にはクニマスや観光施設「西湖いやしなす」に再現されたかやぶき屋根の住居などの解説を記している。

マンホールカードは、「下水道広報プラットホーム」(GKP)が企画し、全国の自治体が発行している。町はこれまで「初夏の富士山」や「甲斐の勝山やぶさめ祭り」をデザインしたマンホールのふたのカードを制作していて、今回が3種類目となる。これまで作ったカードは計2万枚以上配布しているといい、町の担当者は「西湖周辺への誘客にもつながればいい」と話している。

〈武田寛明〉

(2025年1月22日付 山梨日日新聞 19面)

【 記事を先生や家族に読んでもらうか、自分で読んだ後に、答えてください 】

問1

富士河口湖町が配布を始めた「マンホールカード」は、どこでもらえますか。

・富士河口湖町 の

問2

今回のカードと、以前に配布したカードには、どのようなマンホールが描かれていますか。

・今回:

・以前:

問3

富士河口湖町は、今までに何枚のカードを配布しましたか。

..... 枚以上